令和6年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表

都道府県名: 静岡県

農業委員会名: 湖西市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和6年4月1日現在)

※「I 農業委員会の現況」については、別紙様式1の内容を転記

1 農業委員会の現在の体制

任命•委嘱年月日 3 年 5 月 20 日

	農業委員			
	定数	実数		
農業委員数	14	14		
認定農業者		4		
認定農業者に準ずる者		1		
女性	_	2		
40代以下		0		
中立委員		1		

任期満了年月日 6 年 5 月 19 日

	定数	実数	担当区域数
農地利用最適化推進委員	13	13	13

2 農家・農地等の概要

	経営体数
総農家数	891
農業経営体数	455

[※] 直近の「農林業センサス」又は 「農業構造動態調査」に基づいて 記入

1	_		
			農業者数(人)
	基	幹的農業従事者数	742
		女性	333
		40代以下	74

[※] 直近の「農林業センサス」又は 「農業構造動態調査」に基づいて 記入

		経営体数(経営体)
認定農業	者	90
基本構想	水準到達者	27
認定新規	就農者	1
農業参入	、法人	19
集落営農	経営	0
特定農	業団体	0
集落営	農組織	0

[※]農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑				計
	Щ	ХЩ	普通畑	樹園地	牧草畑	βl
耕地面積	245	917	0	0	0	1,160

[※] 直近の「耕地及び作付面積統計」に基づいて記入

Ⅱ 最適化活動の実施状況

【農業委員会の実績及び点検・評価結果】

※「現状及び課題」及び「目標」については、別紙様式1の内容を転記

1 最適化活動の成果目標

(1)農地の集積

①現状及び課題

現状	管内の農地面積((A)	これまでの集積面	i積(B)	集積率(B)/(A)		
元小	1,160	ha	253	ha	21.8	%	
課題	・農業従事者の減少、高 ・立地条件の不適合	高齢化等	による担い手の不足				

- ※1 農地面積は、直近の「耕地及び作付面積統計」における耕地面積を記入
- ※2 「農地の集積」は、経営局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう
- ※3「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう(以下同じ。)

②目標

農地の集積の目標年度	12	年度	集積率	80.0	%
今年度の新規集積面積	225	ha	農地面積(C)	1,160	ha
今年度末の集積面積(累計)(D)	478	ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)/(C)	41.2	%

[※] 農地の集積の目標年度及び農地集積率には、設定した目標の根拠とした目標の目標年度及び当該目標年度における 農地集積率を記入

③実績

今年度の新規集積面積	20	ha	農地面積(F)	1,150	ha
今年度末の集積面積(累計)(G)	273	ha	今年度末の集積率 (H)=(G)/(F)	23.8	%
目標に対する達成状況(H)/(E)	57.7	%			

農業委員会の 点検結果 目標に対して期待を下回る結果となった	
--------------------------------------	--

- ※1 今年度の新規集積面積は、当該年中の集積面積(フロー)を記入
- ※2 今年度末の集積面積(累計)は、年度末時点の集積面積(ストック)を記入

(2)遊休農地の発生防止・解消

①現状及び課題

	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況						
	1号遊休農地面積						
	1万姓仆辰地面慎		うち緑区分の遊休農地面積		うち黄区分の遊休農地面積		
現状	66.0	ha	40.0 ha 26.0				
	農地の利用状況調査の円泊	骨な多	実施と遊休農地の所有者	音等への!	省導徹底		

②目標

- ア 既存遊休農地の解消
 - a 緑区分の遊休農地の解消

-	= 44.E% + C(1 %) = + 31.10		
	令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	27.0	ha
	緑区分の遊休農地の解消目標面積(C)	5.0	ha

※ 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面積を記入

b 黄区分の遊休農地の解消

今和3年度の利用化温調本における苦区分の遊休豊地	29.0	ho
令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	29.0	ha

黄区分の遊休農地の解消 のための工程表の策定方 針

農地中間管理事業による担い手への集積・集約を図る中で、補助金の活用、基盤整備 等により解消を図る。

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	5.0	ha
---------------------------	-----	----

③実績

ア 既存遊休農地の解消

a 緑区分の遊休農地の解消

今年度の緑区分の遊休農地の解消実績面積(D)	17.0	ha
今年度の目標に対する達成状況(D)/(C)	339.8	%

b 黄区分の遊休農地の解消

黄区分の遊休農地の解消 に向けた工程表の策定状 況

策定していない

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消実績面積	8.3	ha
---------------------------	-----	----

4)その他

<u> </u>										
	調査実施時期			調査結果取りまとめ時期						
農地の利用状況	8~9月				4月					
調査	1号遊休農地	17.8 ha	ho	うち	緑区分の遊休農地	17.0	ha			
	の面積 17.8	の面積		の面積 11.0 11	17.8 ha		うち	黄区分の遊休農地	0.8	ha
農地の利用意向	農地の利用意向調査実施時期				調査結果取りま	とめ時期				
調査		3月			4月					

農業委員会の 点検結果

目標に対して期待を上回る結果が得られた

(3)新規参入の促進

①現状及び課題

	3年度新規参入者		4年度新規	参入者	5年度新規参入者		
現状	3	経営体	3	経営体	5	経営体	
	1	ha	1	ha	2	ha	
課題	・条件に適合する農地が見つかりにくい・中間管理事業の活用率が低い						

[※] 現状欄は、直近3年度の新規参入した経営体数と当該経営体に集積した農地面積を記入

②目標

権利移動面積	平成28	年度	平成29年	E度	平成30	年度	平均	
作的移動血質	2	ha	3	ha	2	ha	2	ha
新規参入者への貸付等について農地所有者 農地の面積(A)	の同意を	得た上	で公表する	0.	.2 ha			

^{※1} 過去3年間の権利移動面積は、農地法(昭和27年法律第229号)第3条第1項に基づく許可及び農業経営基盤強化促進法 第19条に基づき公告された農用地利用集積計画による権利移動面積(有償所有権移転(所有権に基づいて耕作の事業に供 していたものに限る。)及び賃借権の設定並びに利用権の設定に限る。)を記入

※2 目標面積は、過去3年度の権利移動面積の平均の1割以上を記入

③実績

新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表した農地の面積(B)	64.7 ha	
公表URL https://www.city.kosai.shizuoka.jp/soshikiichiran/sangyoshinkoka/nogyo_suisanshinkogakari/nouchi/1389.html	(その他の公表方法)	
目標に対する達成状況(B)/(A)	32350.0 %	
(参考)新規参入者の参入状況	参入経営体数	9 経営体
() 今月初 枕 少 八 石 り 少 八 仆 伊	取得農地面積	3.1 ha

農業委員会の 点検結果

目標に対して期待を上回る結果が得られた

※ 参入経営体数は、農地を取得して新たに農業に参入した経営体数を記入

2 最適化活動の活動目標

(1)推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	0	п / П	最適化活動を行う 農業委員の人数	14	人
1八ヨたりの荷野日数	0	н/ Л	農地利用最適化推進委員の 人数	13	人

(2)活動強化月間の設定

①目標

活動強化月間の設定回数 口 3

取組時期	取組項目	強化月間の内容
8月~10月	②遊休農地の解消	農地パトロールにより発見された遊休農地に対する解消に向けた対応
随時		利用権や農地中間管理事業の満期更新の意向を把握し、更新を機に農地の集約化を推進する。

- ※1 取組項目欄は、①農地の集積、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進のいずれかを記入 ※2 強化月間の内容欄は、活動強化月間の具体的な取組の内容を記入

活動強化月間の設定回数 3 口

取組時期	取組項目	強化月間の結果
8月~10月	②遊休農地の解消	農地パトロールにより発見された遊休農地に対する解消に向けた対応
随時		利用権や農地中間管理事業の満期更新の意向を把握し、更新を機に農地の集約化を推進する。

※ 強化月間の結果欄は、強化月間中に行った具体的な取組の内容とその結果生じた効果等の内容を記入

(3) 新規参入相談会への参加

①目標

新規参入相談会への参加回数	1	П
---------------	---	---

開催時期	随時	相談会名	合同就農説明会
参加者数	1	開催場所	市役所
	市、県西部農林事務所、JA等の担当者が集まり、新規就農希望者が就農するために必要な技術の習得、農地等の確保への助言		
開催時期	0	相談会名	0
参加者数	0	開催場所	0
相談会の内容	0		

- ※1 新規参入相談会への参加回数欄は、推進委員等が1名以上参加する相談会の数を記入 (参加者数によらず、1名以上が参加する新規参入相談会ごとに1回とする)
- ※2 複数の新規参入相談会に参加する場合は、適宜、開催時期以下の欄を追加する

②実績

新規参入相談会への参加回数 0 回

開催時期	相談会名
参加者数	開催場所
相談会の内容	
開催時期	相談会名
参加者数	開催場所
相談会の内容	

- ※1 新規参入相談会への参加回数欄は、推進委員等が1名以上参加した相談会の数を記入 (参加者数によらず、1名以上が参加した新規参入相談会ごとに1回とする)
- ※2 複数の新規参入相談会に参加した場合は、適宜、開催時期以下の欄を追加する(評価点欄は追加しない)

目標の達成状況の評語

目標に対して期待を上回る結果が得られた

※ 別表に基づいて成果目標及び活動目標の各目標の達成状況に対する評語を記入

【推進委員等の点検・評価結果】

評語	推進委員等の人数
目標に対し期待を大幅に上回る結果が得られた	
目標に対し期待を上回る結果が得られた	
目標に対して期待どおりの結果が得られた	
目標に対して期待を(やや)下回る結果となった	27

※ 別表に基づいて成果目標及び活動目標の各目標の達成状況に対する評語ごとの該当する推進委員等の人数を記入